

進捗報告書（実行団体）

事業名:	ママや子どもの為のレンタルフリースペース
資金分配団体:	公益財団法人東近江三方よし基金
実行団体名:	一般社団法人 マミーズ
実施時期:	2021年5月～2022年2月
事業対象地域:	滋賀県東近江市
事業対象者:	子育て世代の保護者と子ども

Version 1.2

日付: 2021年11月25日

I. 事業概要

事業概要
SDGsの普遍的な目標として「誰も置き去りにしない」世界の実現に向けて、マミーズは、ママ達が子育てと両立しながら、一人ひとりのスキル、経験、才能、モチベーションを活かし周りに広げ、それをまた享受する場所と形態を構築することで、ママの「子育てとの両立」から一歩進めて「社会に活躍」する足がかりとなり、それが個人の幸せ、家族の幸せ、ひいては社会の発展に繋がると考えます。

II. 進捗報告の概要

総括
新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言が出ていた時は、問い合わせ・予約や利用も少なかったが、解除後は問い合わせが増え、利用も増加傾向にある。フリーペーパー広告掲載やInstagram発信・口コミを通じて、じわじわ広がりはある。

III. 活動実績

アウトプット (今回の事業実施で達成される状態)	進捗状況																												
<ul style="list-style-type: none">・フリースペース（22畳）が子供連れのママ友会に利用されている。・フースペース（キッチン）と隣の6畳間で親子でパンを焼いて茶話会が開催されている。・全館借上げで、11店参加のマルシェが開催される。・フリースペース（8畳）でアロマサロンを開催する。	<ul style="list-style-type: none">・レンタルフリースペース利用状況（11/23現在）<table><tr><td>利用日数</td><td>6月</td><td>10日/30日</td><td>12回</td></tr><tr><td></td><td>7月</td><td>17日/31日</td><td>26回</td></tr><tr><td></td><td>8月</td><td>14日/31日</td><td>18回</td></tr><tr><td></td><td>9月</td><td>15日/30日</td><td>19回</td></tr><tr><td></td><td>10月</td><td>17日/30日</td><td>19回</td></tr><tr><td></td><td>11月</td><td>16日/23日=70%</td><td>>目標60% 21回</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>89日/176日</td><td>115回</td></tr></table>利用団体（個人含む）24団体利用目的<ul style="list-style-type: none">1)ママのためのフリースペース（自分を発揮できる場所） 37回2)親子のためのフリースペース 13回3)子どものためのフリースペース 1回4)プレ保育 49回5)その他 17回	利用日数	6月	10日/30日	12回		7月	17日/31日	26回		8月	14日/31日	18回		9月	15日/30日	19回		10月	17日/30日	19回		11月	16日/23日=70%	>目標60% 21回	計		89日/176日	115回
利用日数	6月	10日/30日	12回																										
	7月	17日/31日	26回																										
	8月	14日/31日	18回																										
	9月	15日/30日	19回																										
	10月	17日/30日	19回																										
	11月	16日/23日=70%	>目標60% 21回																										
計		89日/176日	115回																										

活動	進捗状況	概要
古民家のリノベーション	計画通り	令和3年5月に完成。
「レンタルフリースペース」の存在をマミーズのホームページやInstagram・無料情報誌掲載で広告宣伝する	ほぼ計画通り	主に、日々Instagramの更新をし、無料情報誌掲載「オウティ」に3月～6月掲載、10月～来年3月まで広告宣伝をする予定。またチラシA4版を刷り、市役所や東近江ネットさん、知り合いの所に置かせていただいている。
レンタルフリースペース運営	ほぼ計画通り	コロナによる活動自粛があった為か、前半は利用が伸びなかったが、緊急事態が解除されると「やっと動けます」「何か始めたくて～」と動く人が出てきて、利用が増えてきた。

IV. 事業実施後（1年以降）に目標とする状態への所感（中間時点）

自由記述
<p>コロナ禍でのオープンで、社会全体が活動を自粛する雰囲気があり、9月末までは想定よりも少なめの利用でしたが、緊急事態が解除されたことによるものとInstagram発信や広告掲載・口コミの効果も出てきた為か、利用が徐々に増えてきた。緊急事態宣言下では、地域のコミュニティセンターが閉鎖になった為、教室の主催者さんが体操教室を続けていきたいと場所探しに苦慮され、マミチル.enがあることを知り利用に至りました。公共の場所は、有事には避難場所になったり利益を求めない事業であることを条件としていたり飲食禁止など、利用に制限があるようである。緊急事態解除後は、私たちの考え以上に、いろいろな使い方での利用があり、みなさんの”何かやってみたい””何か出来そう～”の思いが溢れているように感じる。例えば、一棟丸ごと一日借りて、出店者を募りマルシェを開催された。表にはキッチンカーが2台来て、地域全体が活気が出たように思った。今後は、地道に焦らず、より多くの人にマミチル.enの存在を知ってもらえるよう宣伝活動をし、それぞれがそれぞれのペース・思いで利用して頂いて、みんなで「マミチル.en」を育ててもらえるよう導いていけたらと考えています。</p>

V. インプット

		2020年度	2021年度	合計	執行金額	執行率
事業費	直接事業費	¥0	¥6,745,000	¥6,745,000	¥0	0%
	管理的経費	¥0	¥0	¥0	¥0	#DIV/0!
合計		¥0	¥6,745,000	¥6,745,000	¥0	0%
補足説明						

VI. 事業上の課題

事業実施上顕在化したリスク/阻害要因とその対応
<p>利用にあたり、利用前日17時までにキャンセルした場合はキャンセル料を徴収しないこととしています。ただ利用者の中には、とりあえず借りたい日を予約し、前日の天候や事情によりキャンセルするということがありました。できるだけ利用者のリスクを減らしたいと、利用料金もリーズナブルな設定にしたりキャンセル料もギリギリまでの設定をさせてもらっているのですが、このような利用者がおられると、利用の希望日が重なるとお断りをせざるを得ない場合があります。より多くの人に利用して頂きたいと思う中で、その判断が難しいと感じます。しかし、どんな場合も真摯に対応することにより、徐々にマミチル.enの主旨を分かって頂けるのではと考えています。</p>

VII. その他

自由記述
特になし

VIII. 広報実績

広報内容	有無	内容
メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB等）	有	中日新聞（2021.5.25）にて”びわ湖総合”ページに掲載、マミチル.en Instagram、マミチル.en ホームページ、マミチル.en ティ（無料情報掲載誌近江八幡東近江版）2021年3月～6月、10月～2022年3月
広報制作物等	有	チラシ（2021.10）
報告書等	無	

IX. ガバナンス・コンプライアンス実績

ガバナンス・コンプライアンス体制	状況	内容
1. 社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。	はい	
2. 内部通報制度は整備されていますか。	はい	